

支援事例 発表

岐阜商工会議所
振興グループ 野倉 拓也

事業者氏名: 武藤 里恵 (むとう さとえ)

事業者経歴

屋 号: 鍼灸 武藤療院 (はりきゅう むとうりょういん)

住 所: 岐阜市琴塚1丁目1番10

業 種: 療術業(鍼灸院)



年月	経歴
2000～ 2007年	公立学校共済 東海中央病院勤務
2007年～ 2019年	名古屋大学医学部付属 病院勤務
2019年～ 2023年	中和医療専門学校 あはき科

【コンセプト】

「失う前にケアしたい！」 ～患者一人ひとりに寄り添ったオーダーメイドの施術で心身両面の健康維持・改善を図る～

19年間の病院勤務の中で、「病気」になる前の「心身の不調」の段階で患者さんの治療に関わり、心身の不調を改善していききたいとの思いを強く抱くようになった。また、治療を通して、自身の健康に対する意識を患者さんに持ってもらうことが必要であると痛感し、患者さんに「健康の価値」を伝えていきたいと考えている。治療については、カルテによるヒアリングをもとにした、西洋医学と東洋医学の経験、知識を活用した、一人ひとりの患者さんへのオーダーメイドの治療が特徴。

① 創業スクール 受講・修了（2021年10月）

経営知識習得を目的として「夢をかなえる創業スクール in GIFU」を受講・修了 **【最初の接点】**

② 「岐阜県事業承継・引継支援センター」と連携した承継計画策定（2023年8月）

2023年3月 専門学校卒業の段階で相談があり、

「岐阜県事業承継・引継支援センター」にて承継計画を策定。 **【本格的な伴走支援開始】**

③ 事業承継補助金の申請支援（2024年2月）

承継後の事業展開に向け、設備導入、店舗改装のために事業承継補助金 申請支援。

採択され、承継後のリニューアルスタートに向け準備を進める。

④ リニューアルスタートに向けた運転資金確保のための融資支援（2024年8月）

経営安定までの運転資金確保による手元資金の補強を狙いとして、

県融資制度活用による融資支援を行い、運転資金を確保する。

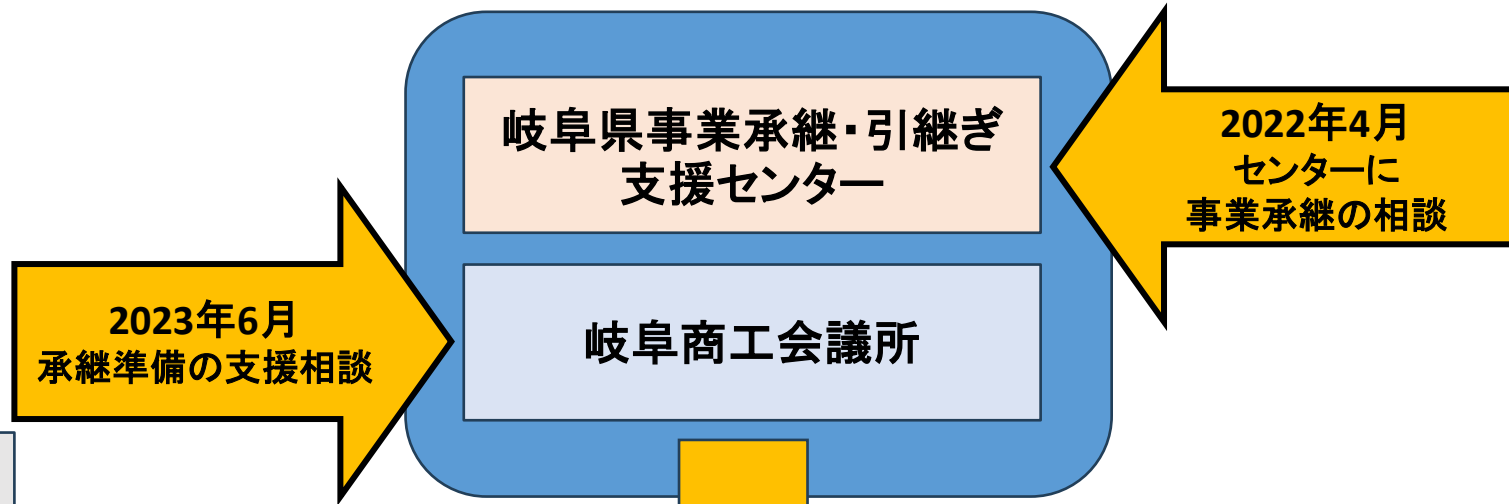
⑤ 事業経営に関する支援（2024年10月～）

リニューアルスタート後も、事業経営に関する継続した伴走支援をおこなう。

② 承継計画策定（2023年6～8月）+α支援



承継者：里恵さん
23年3月に専門学校を
卒業し、資格取得。
同業で経験を積むこと
踏まえ就業開始



被承継者：信郎さん
娘への承継を見据え、
事業承継について
準備に着手

事業承継計画 策定

派遣専門家 大橋先生を中心に、センターの支援制度を活用し、事業承継計画を策定。現時点（準備）から実際の承継、その後の事業展開までの計画を固め、やることを**明確化**

+α 支援（2023年11月）

承継に当たり、資産相続や異動について、岐阜商工会議所が岐阜県の地域振興事業で実施していた「承継における税務診断会」に参加し、税理士に相続や資産移動について相談。

③ 事業承継補助金の申請支援（2024年2月）

承継後の新たな事業展開について構想を掘り下げていくとともに、必要な設備等の準備資金として、事業承継補助金の申請を支援（補助金額 600万円）。

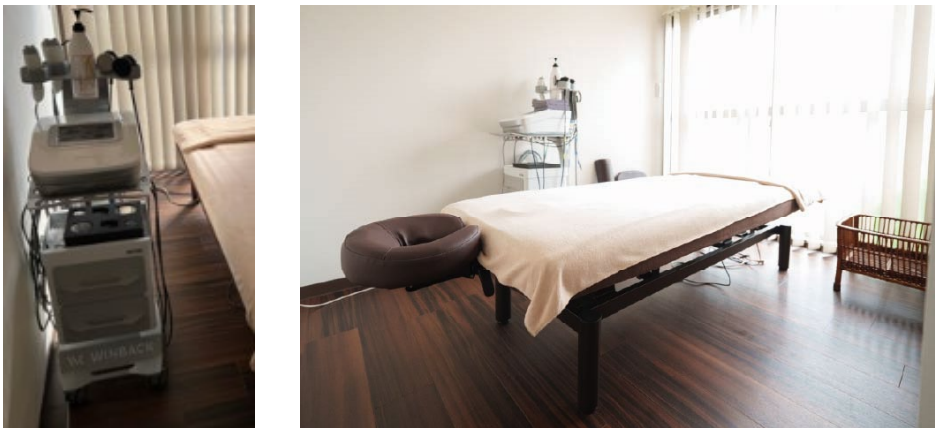
承継後の新たな事業展開: 西洋医学と東洋医学の知見を活かしたオーダーメイド施術

- 【メインターゲット】 壮年期～中年期の働き盛り世代（中でも女性看護師を主なターゲット）
- 【サービスの概要】 心身両方の健康を維持・改善してもらえるよう、指圧・あん摩・鍼灸の治療と合わせて、女性向けの美容針等やリラクゼーション効果のあるメニューも新たに加えたサービス体系とする。また、医療機器（EMS、ハイパーナイフ、フォトフェイシャル）と美顔鍼技術を新たに導入し、新たなオプションメニューを増やすとともに、機器の活用により稼働率の向上を図る。
- 【施術の種類】 基本施術：指圧・あん摩・マッサージ＋鍼＋灸＋ストレッチ（承継前より提供）
オプション：アロマオイルマッサージ、美顔鍼、WINBACK、フェムケア 等（承継後の新メニュー）
- 【特徴】 看護師時代に培った西洋医学的知識・経験と、あんまマッサージ指圧師はり師灸師としての東洋医学的知識・経験を合わせた問診を行い、カルテを起こして患者の情報を管理。個々に必要なオーダーメイドの施術メニューを作成し、提供する。

事業承継に関する支援 ③

新たな事業展開の実現に向け必要な医療機器準備にあたり、事業承継補助金の申請を支援。
無事採択され、承継後のリニューアルオープンに向けて設備導入、鍼灸院の改装を行う。

※導入した設備と改装した施術室の様子



④ リニューアルスタートに向けた運転資金確保のための融資支援（2024年8月）

設備投資で手元資金を多く抛出したこともあり、経営安定までの運転資金確保を狙いとして、県融資制度（県小口）活用による融資支援を実施。

融資にむけて、承継後の事業計画を計画書として見える化するとともに、大枠での組み立てだった収支計画を詰めていく。

また、売上実現に向けた集客方法などの情報発信やサービスメニュー、価格設定など事業の細部を固め、事業の実現に向けた設計図を構築。

金融機関に融資打診し、県小口Zでの融資実行にいたる。

[illegible]

事業承継後の伴走支援

商品開発セミナーや個別相談会を通し、『コンセプトの掘下げ』を行うとともに、効果的な発信方法や価格・メニュー体系の検討、持続化補助金の申請など継続支援を実施中。また、地域の新規事業者を応援する「わかあゆ賞」の推薦、受賞や会報誌での事業紹介（ヒットの兆し）などを通した発信支援をおこなう。

将来のビジョン



今後は病院で働いていた時のようなチーム医療を
地域でできればと思っています。
「医師」のみならず、「理学療法士」や「薬剤師」など
いろんな方と連携して、
患者さんにとって「一番いい治療」が
できるとよいなと思っています。

動 画